

就業時間調整者に関する調査2024

～就業時間調整者が勤務時間を増やすきっかけは？ 今後のキャリアについてどう考えている？～

本レポートは、ジョブズリサーチセンターが実施した「就業時間調整者に関する調査2024」の結果をまとめたものです。**本調査における「就業調整」とは、実際に働ける時間よりも短い時間しか働いていない状況や、本来働きたい時間よりも短い時間で働いている状況**を指します。そのため、**いわゆる「年収の壁」を意識した就業調整以外にも含むことにご留意ください。**

調査結果のまとめ

【就業調整の実態】

- **就業調整をしている理由は、「心身ともに健康的に働くため」41.3%**が最も高く、次いで「住民税・所得税の非課税、配偶者控除（手当）を受けるため、社会保険の扶養内で働きたいから（いわゆる「**年収の壁**）」27.8%、「**家事、育児や介護など他に優先することがあるから**」23.7% …【P4】
- 「**年収の壁**」とそれ以外の理由で就業調整をしている人のうち、「**年収の壁**」の優先度が高い人は**50.7%** …【P20】
- **働く時間を増やしたいと考えている人は33.5%** …【P8】
- **働く時間を増やすきっかけは、「すきま時間で働けるような仕事があったら」35.1%**が最も高く、次いで「給与が増えても、住民税・所得税の非課税、配偶者控除（手当）が受けられる制度ができれば、社会保険の扶養内で働ける制度ができれば」19.7% …【P9】
- 働く時間を増やしたい人のうち、働く時間を制限する事由がなくなった際、「**仕事内容」「仕事量」「仕事の責任」「マネジメント**」のうち**いずれかを広げたいと考えている人は61.9%** …【P10】

【2024年10月の社会保険適用拡大に対する意識】

- 2024年10月の社会保険適用拡大について「内容を詳しく知っている」「内容をある程度は知っている」を合わせた「**知っている計**」は**52.9%** …【P15】
- 適用拡大の対象である人の**社会保険加入意向は46.1%** …【P19】

調査を踏まえて

就業調整は「**年収の壁**」にひも付けられることが多いですが、今回の調査では「**年収の壁**」以外の就業調整の実態を明らかにすることを目的としました。結果として、「**年収の壁**」を理由に、かつそれを優先して就業調整している人がいることは本調査でも明らかになりましたが、「**健康的に働きたい」「家事・育児・介護などを優先したい**」、加えて勤務先の意向で就業調整をしている「**希望通りシフトに入れていない**」など、「**年収の壁**」以外の理由も多く存在していることが分かりました。これらの理由は、健康やプライベートに配慮して短時間でも働ける環境を整えることや、シフト調整を柔軟に行うことで改善できることもあるのではないのでしょうか。また、就業調整をしている人でも、3割を超える人は勤務時間を増やしたいと考えていること、その中でも6割を超える人が、働く時間を制限する事由がなくなった際には、何かしらキャリアを広げたいと考えていることも分かりました。個人にさまざまな制約条件がある中で、働く時間を増やすことは容易ではない場合も多いです。キャリア支援の対象をフルタイムや正社員を前提とすることをやめ、**就業調整をしていたとしても、キャリアを広げる可能性について企業・個人双方が考えるきっかけとなれば幸いです。**就業調整が働く時間の制限だけでなく、機会の制限につながらないことを願います。

調査概要

- 調査名 : 就業時間調整者に関する調査2024
 - 調査目的 : 実際に働ける時間よりも短い時間しか働いていない、もしくは本来働きたい時間よりも短い時間で働いている人の実態を明らかにする
 - 調査手法 : インターネット調査
 - 調査期間 : 2024年9月13日（金）～9月17日（火）
 - 対象者条件 : 全国18～74歳の男女、調査回答時の雇用形態がアルバイト・パート、契約社員、派遣社員のいずれかで、何らかの理由で働く時間を制限している人
 - 有効回答数 : 2,162人
- ※ 各項目の回答者数は、設問ごとに回答の対象者を限定している場合や無回答の場合もあるため、調査全体の回答者数と一致しないことがある。グラフと数表は、集計結果の小数第2位を四捨五入して表示している。

調査概要 1
 回答者プロフィール 2

Part 1 就業調整の実態

就業調整の有無（事前調査） 3
 就業調整をしている理由 4
 就業調整の意向元 5
 就業調整の希望状況 6
 現在と希望の勤務時間（1週間あたり） 7
 勤務時間の意向 8

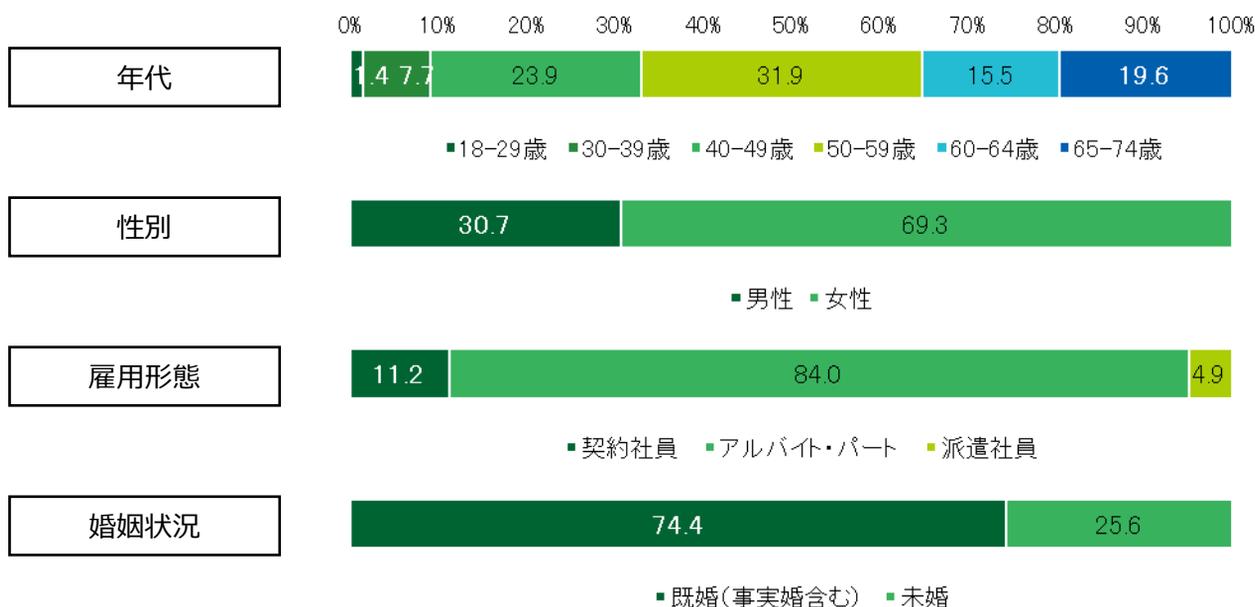
Part 2 勤務時間を増やしたい人の実態

勤務時間を増やすきっかけ 9
 今後のキャリアについての考え 10
 限定正社員の意向 11
 限定正社員の意向／非意向理由 12
 限定正社員で限定したいもの 14

Part 3 社会保険適用拡大への意識

2024年10月社会保険適用拡大の認知状況 15
 社会保険加入の影響の認知状況 16
 社会保険適用拡大の対象／非対象 17
 社会保険の加入意向 18
 対象認知ごとの社会保険適用拡大への意識 19
 「年収の壁」の優先度 20
 「年収の壁」引き下げへの意識 21

回答者プロフィール（n=2,162）

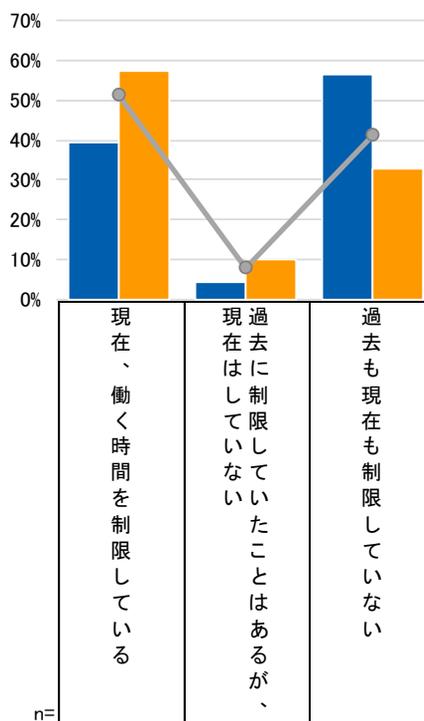


就業調整の有無（事前調査）

- 今回の調査では対象者を絞り込むために事前調査を行った。就業調整の有無について聞いたところ、「現在、働く時間を制限している」と回答したのは51.1%だった。※事前調査の対象者は実際の人口構成比と異なることに留意が必要
- 性別では、女性が57.5%、雇用形態別ではアルバイト・パートが62.2%と高かった。

Q. あなたは現在、何らかの理由で働く時間を制限していますか。

※「働く時間を制限している」とは実際に働ける時間数よりも短い時間しか働いていない状況や、本来働きたいと思っている時間数よりも短い時間数で働いている状況を指します。（複数回答）【対象者：事前調査対象者のうち現在働いている人】



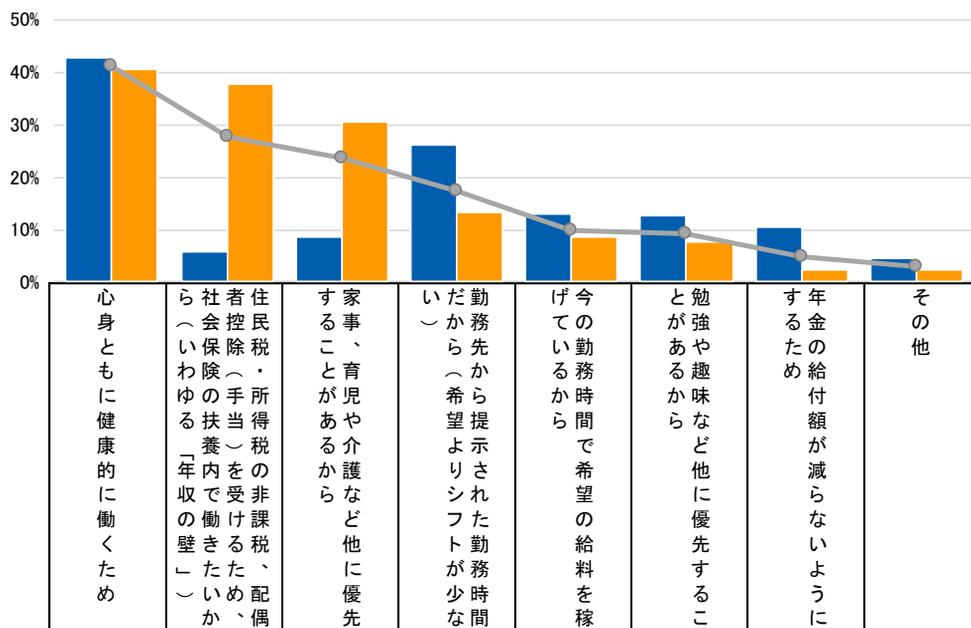
		全体	現在、働く時間を制限している	過去には制限していたことはあるが、現在はしていない	過去も現在も制限していない
n=		10,409	51.1	7.9	41.0
性別	男性	3,688	39.3	4.3	56.3
	女性	6,721	57.5	9.9	32.6
年代	18-29歳	199	41.7	6.5	51.8
	30-39歳	789	54.4	5.2	40.4
	40-49歳	2,329	53.9	8.7	37.4
	50-59歳	3,369	50.2	10.2	39.6
	60-64歳	1,844	43.9	7.5	48.6
	65-74歳	1,879	55.8	4.5	39.7
雇用形態	正社員・正職員	187	22.5	16.0	61.5
	契約社員	1,996	25.3	6.9	67.8
	アルバイト・パート	7,142	62.2	8.0	29.9
	派遣社員	986	27.5	8.5	64.0
	会社経営、役員	11	45.5	9.1	45.5
	業務委託、フリーランス	87	59.8	4.6	35.6
家庭と仕事の理想像	子どもが小さいうちは妻は働かない	2,780	56.9	8.4	34.6
	子どもが小さいうちは妻はパートタイム	2,085	61.7	11.4	27.0
	子どもの年齢にかかわらず妻はフルタイム	764	45.5	7.5	47.0
	分からない	4,780	43.9	6.2	49.9

※本設問は複数回答で聴取し、「過去に制限していたことはあるが、現在はしていない」「過去も現在も制限していない」以外の選択肢を選んだ人を「現在、働く時間を制限している」として集計

就業調整をしている理由

- 就業調整をしている理由は、「心身ともに健康的に働くため」41.3%が最も高く、「住民税・所得税の非課税、配偶者控除（手当）を受けるため、社会保険の扶養内で働きたいから（いわゆる「年収の壁」）」27.8%、「家事、育児や介護など他に優先することがあるから」23.7%と続く。
- 男女で就業調整をしている理由は異なり、男性では「勤務先から提示された勤務時間だから（希望よりシフトが少ない）」が26.2%と女性よりも高く、いわゆる「年収の壁」を意識した就業調整は5.7%と女性と比較して低い。

Q. あなたは現在、何らかの理由で働く時間を制限していますか。制限している方はその理由について、当てはまるもの全て教えてください。
 ※「働く時間を制限している」とは実際に働ける時間数よりも短い時間しか働いていない状況や、本来働きたいと思っている時間数よりも短い時間数で働いている状況を指します。（複数回答）【対象者：本調査対象者（就業調整をしている人）全員 ※以降で「全員」と記載している箇所は同対象者】



		n=	心身ともに健康的に働くため	ら社会保険（いわゆる「年収の壁」）	者控除（所得税の非課税、配偶	住民税・所得	す家事、育児や介護など他に優先	い勤務先から提示された勤務時間（希望よりシフトが少ない）	げ現在の勤務時間で希望の給料を稼	と勉強や趣味など他に優先するこ	する年金の給付額が減らないように	その他
全体		2,162	41.3	27.8	23.7	17.3	9.9	9.2	4.9	2.9		
性別	男性	664	42.9	5.7	8.6	26.2	13.1	12.7	10.5	4.4		
	女性	1,498	40.6	37.7	30.4	13.4	8.5	7.7	2.3	2.3		
年代	18-29歳	31	54.8	3.2	25.8	-	12.9	25.8	-	-		
	30-39歳	167	46.1	28.1	43.1	10.8	4.8	11.4	2.4	1.8		
	40-49歳	516	41.3	34.9	34.5	10.9	6.0	8.3	1.7	3.7		
	50-59歳	689	36.6	34.0	25.4	19.0	8.3	9.0	1.3	3.6		
	60-64歳	336	45.5	24.4	14.3	21.1	11.0	9.5	4.8	2.7		
	65-74歳	423	42.8	13.7	7.6	23.4	18.4	8.3	15.8	1.7		
勤務時間の意向	増やしたい	687	34.4	27.5	21.1	27.8	4.8	7.3	4.7	4.7		
	維持/減らしたい	1,364	44.8	29.0	25.0	12.2	12.9	10.0	5.0	1.9		

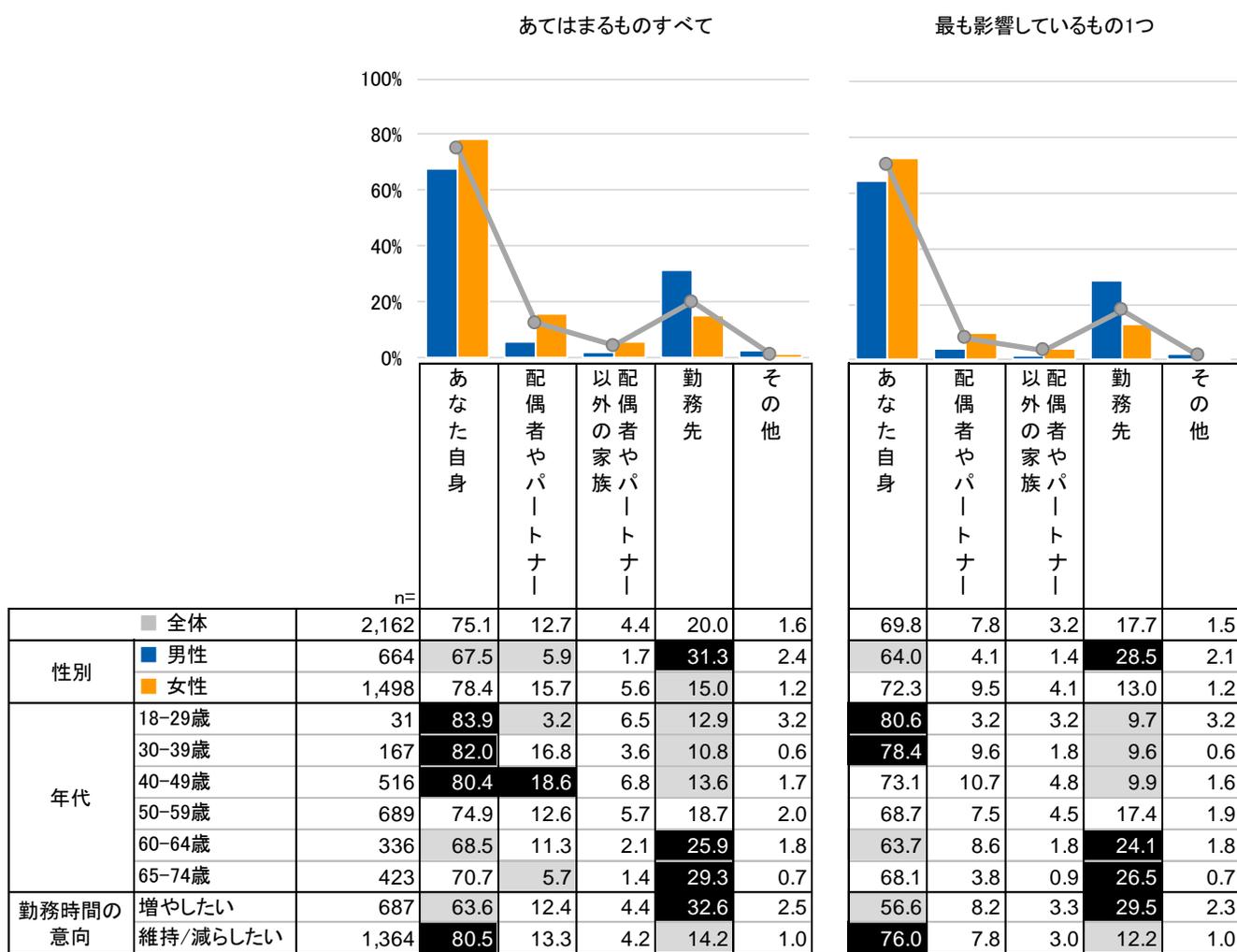
※勤務時間の意向については「1週間あたりの現在の勤務時間」の設定で「答えたくない」と回答した人を除いている

※全体で降順ソート

就業調整の意向元

- 就業調整は誰の意向かを聞いたところ、当てはまるもの全て／最も影響しているものどちらも、「あなた自身」が最も高く、「勤務先」が続く。
- 「勤務先」と回答した割合は、性別では男性の方が高く、年代別では60歳以上が高い。年代が上がるにつれ、勤務先の意向で就業調整をしていることがうかがえる。

Q. あなたが現在、働く時間を制限しているのは誰の意向ですか。（複数回答／単一回答）【対象者：全員】

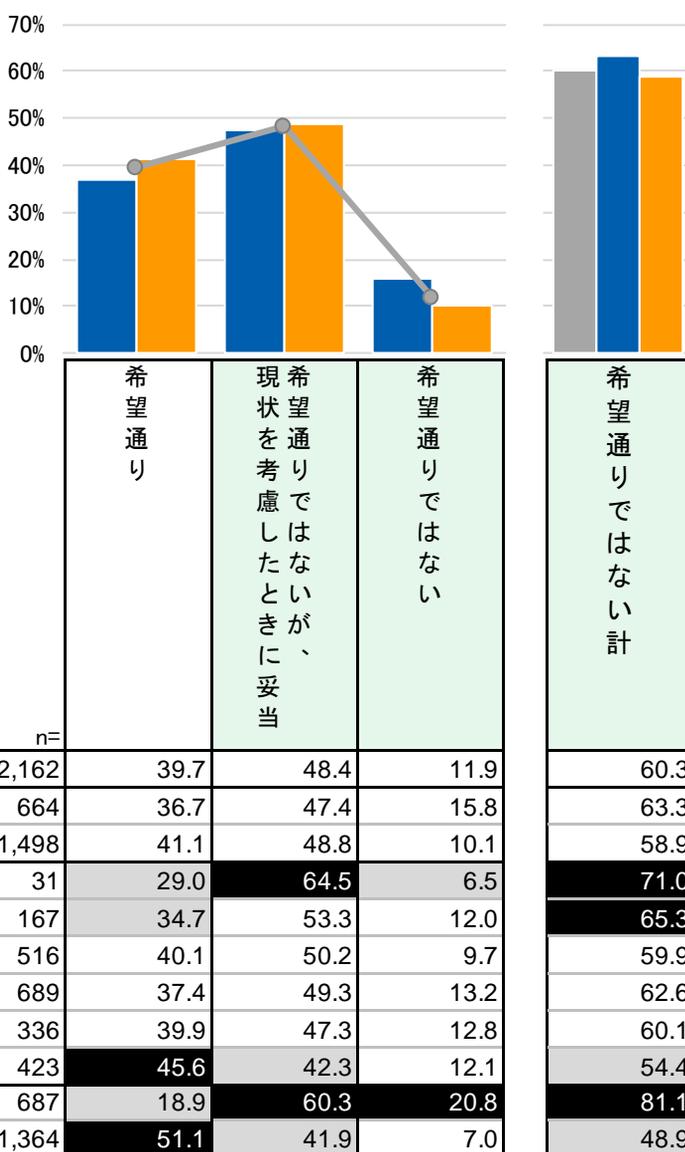


※勤務時間の意向については「1週間あたりの現在の勤務時間」の設定で「答えたくない」と回答した人を除いている

就業調整の希望状況

- 現在の働く時間を制限している働き方については、「希望通りではないが、現状を考慮したときに妥当」「希望通りではない」を合わせた「希望通りではない計」が60.3%であった。特に39歳以下でその割合が高くなっている。

Q. 現在の働く時間を制限している働き方は、あなたの希望通りの働き方ですか。(単一回答)【対象者：全員】

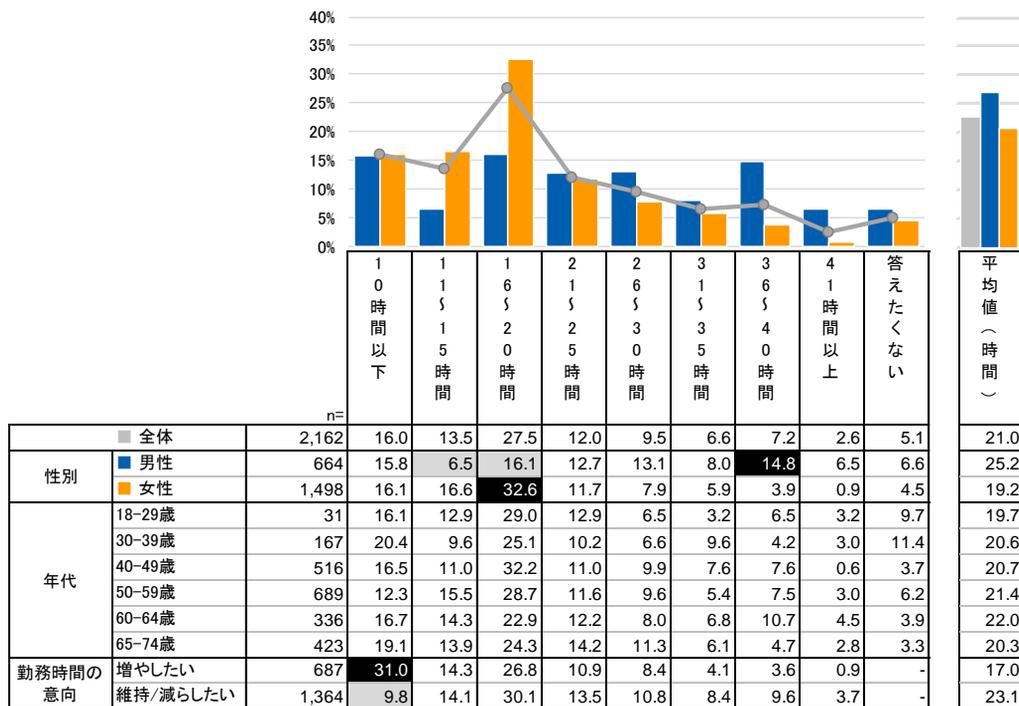


※勤務時間の意向については「1週間あたりの現在の勤務時間」の設問で「答えたくない」と回答した人を除いている

現在と希望の勤務時間（1週間あたり）

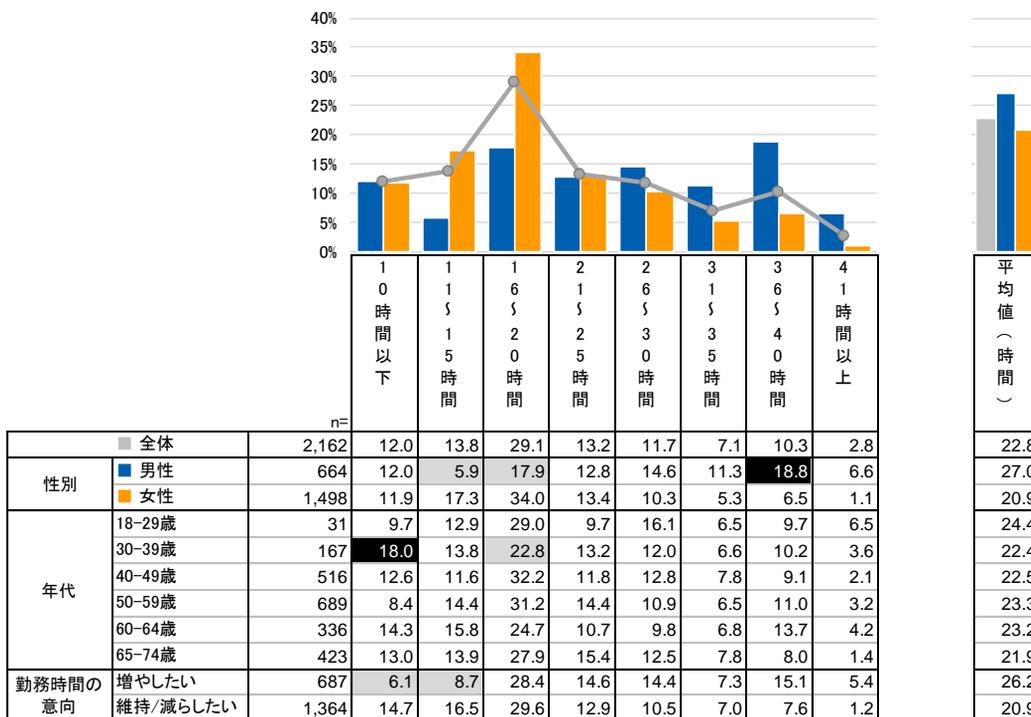
- 就業調整をしている人の現在の勤務時間（1週間あたり）は、「16～20時間」が最も高く27.5%、平均値は21.0時間であった。
- 希望の勤務時間も、現在の勤務時間と同じく「16～20時間」が最も高く29.1%、平均値は22.8時間であった。
- 平均値は年代による大きな差はないが、性別では現在の勤務時間も希望の勤務時間も男性の方が長い。

Q. あなたの1週間あたりの勤務時間について教えてください。（数値回答）【対象者：全員】



※勤務時間の意向については「1週間あたりの現在の勤務時間」の設定で「答えたくない」と回答した人を除いている

Q. あなたの1週間あたりの希望の勤務時間について教えてください。（数値回答）【対象者：全員】



※勤務時間の意向については「1週間あたりの現在の勤務時間」の設定で「答えたくない」と回答した人を除いている

勤務時間の意向

- 現在の勤務時間よりも希望の勤務時間の方が長い「勤務時間を増やしたい」と考えている人は33.5%であった。現在は就業調整をしているものの、もっと働きたいと思っている人が一定数存在していることが分かる。特に30代でその傾向が強いが、性別年代問わず3~4割程度がもっと働きたいと考えている。
- 「増やしたい」層では、1週間あたり平均約9時間増やしたいと考えている。

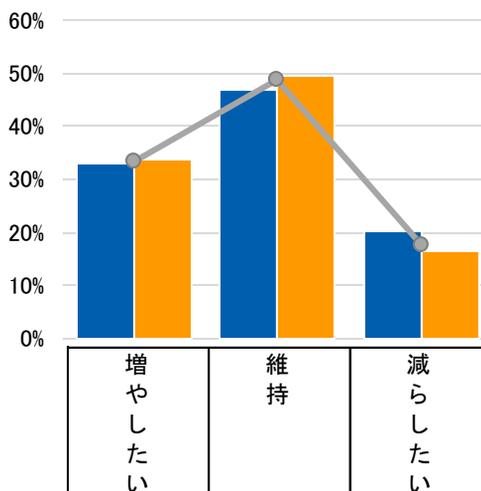
下記設問の差分を集計し作成

Q. あなたの1週間あたりの勤務時間について教えてください。

Q. あなたの1週間あたりの希望の勤務時間について教えてください。(数値回答)【対象者：現在の勤務時間回答者】

※「希望の勤務時間」-「現在の勤務時間」が

- 0より大きい=増やしたい
 - 0=維持
 - 0より小さい=減らしたい
- として集計



		n=	増やしたい	維持	減らしたい
■ 全体		2,051	33.5	48.8	17.7
性別	■ 男性	620	32.9	46.9	20.2
	■ 女性	1,431	33.8	49.6	16.6
年代	18-29歳	28	39.3	39.3	21.4
	30-39歳	148	38.5	44.6	16.9
	40-49歳	497	36.0	46.9	17.1
	50-59歳	646	34.8	48.3	16.9
	60-64歳	323	29.4	49.8	20.7
	65-74歳	409	29.3	53.3	17.4

項目	平均 (時間)
希望の勤務時間の平均 (時間)	26.2
現在の勤務時間の平均 (時間)	17.0
差分	9.2

▼ (参考) 勤務時間の意向別就業調整の理由

	n=	心身ともに健康的に働くため	社会保険の手当受給のため	住民税・所得税の非課税のため	家事・育児・介護など他に優先すること	勤務先からの提示された勤務時間	今の勤務時間から希望の給料を稼げるから	勉強や趣味など他に優先すること	年金の給付額が減らないようにするため	その他
全体	2,051	41.3	28.5	23.7	17.5	10.2	9.1	4.9	2.8	
勤務時間の意向	増やしたい	34.4	27.5	21.1	27.8	4.8	7.3	4.7	4.7	
	維持	44.6	30.6	26.3	10.5	12.5	10.0	4.8	1.8	
	減らしたい	363	45.5	24.8	21.5	17.1	14.0	10.2	5.5	2.2

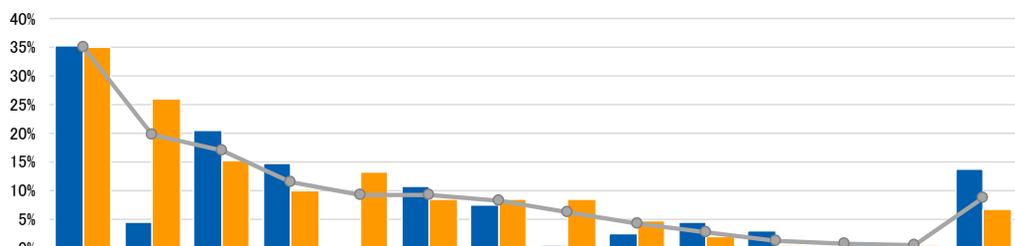
※全体で降順ソート

勤務時間を増やすきっかけ

- 現在の勤務時間よりも希望の勤務時間の方が長い「勤務時間を増やしたい」と考えている人に増やすきっかけを聞いたところ、「すきま時間で働けるような仕事があったら」35.1%が最も高い。「給与が増えても、住民税・所得税の非課税、配偶者控除（手当）が受けられる制度ができたなら、社会保険の扶養内で働ける制度ができたなら」19.7%が続き、いわゆる「年収の壁」を理由に就業調整をしている男女の割合（P4）と同様に、女性の方が高くなっている。

Q. どのようなきっかけがあれば、働く時間を増やそうと思いますか。当てはまるもの全て教えてください。（複数回答）

【対象者：勤務時間を増やしたい人（現在の勤務時間より希望の勤務時間の方が長い人）】



		n=	すきま時間で働けるような仕事があったら	会保険の扶養内で働ける制度ができたなら（*）	給与が増えても、住民税・所得税の非課税、配偶者控除（手当）が受けられる制度ができたなら	勤務先がシフトを増やしてくれたら	休憩時間や中抜けを自由に取得できたら	子どもが大きくなって手がかからなくなったなら	持病が改善したら	在宅勤務が可能になったら	伝つてくれたら	家事、育児や介護を自分以外の誰かが担って（手）	介護の必要がなくなったら	給与が増えても、年金が減らない制度ができたなら	勉強の目途がついたなら	政が支援してくれたら	家事代行や育児・介護サービスの手当を会社や行	子どもを保育園や幼稚園に預けられたら	その他
■ 全体		687	35.1	19.7	16.9	11.4	9.3	9.2	8.2	6.1	4.1	2.6	1.2	0.6	0.4	8.7			
性別	■ 男性	204	35.3	4.4	20.6	14.7	-	10.8	7.4	0.5	2.5	4.4	2.9	-	0.5	13.7			
	■ 女性	483	35.0	26.1	15.3	9.9	13.3	8.5	8.5	8.5	4.8	1.9	0.4	0.8	0.4	6.6			
年代	18-29歳	11	27.3	-	-	9.1	18.2	27.3	27.3	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30-39歳	57	43.9	10.5	8.8	14.0	26.3	17.5	8.8	15.8	1.8	3.5	1.8	1.8	3.5	-	-	-	-
	40-49歳	179	31.3	24.6	9.5	14.5	16.8	15.1	9.5	6.7	2.8	2.2	2.2	0.6	-	-	-	-	7.8
	50-59歳	225	36.4	26.2	19.1	6.7	7.6	6.2	7.6	7.6	6.7	0.9	1.3	0.4	0.4	0.4	9.3		
	60-64歳	95	38.9	11.6	22.1	6.3	-	5.3	4.2	1.1	4.2	2.1	-	1.1	-	11.6			
65-74歳	120	31.7	12.5	25.0	18.3	-	3.3	8.3	1.7	2.5	6.7	-	-	-	-	-	-	11.7	

*手取りが減らない制度ができたなら
 ※全体で降順ソート（「その他」を除く）

今後のキャリアについての考え

- 「勤務時間を増やしたい」と考えている人に、働く時間を制限している事由がなくなった場合のキャリアの考え方について、広げたいものを聞いたところ、「仕事内容」54.6%が最も高く、「仕事量」36.8%、「仕事の責任」23.9%、「マネジメント」13.5%と続く。
- 何かしら広げたいと考えている人は全体で61.9%であり、就業調整が働く人のキャリア形成を狭めてしまっている可能性がある。性別では男性の方が高く、年代別では30代が他の年代よりも高い。

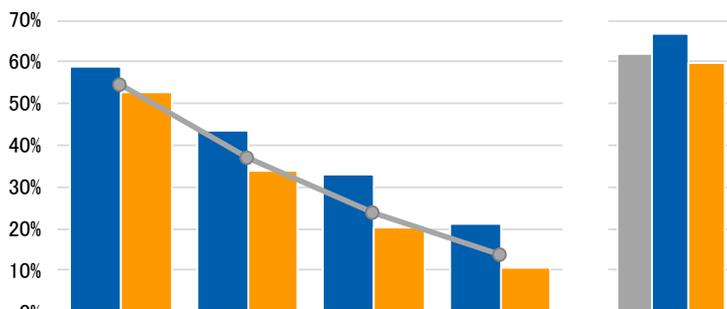
Q. 現在、働く時間を制限している事由がなくなったとき、あなたはどんな働き方を希望しますか。最もお考えに近いものをそれぞれ一つ教えてください。（各項目ごとに単一回答）【対象者：勤務時間を増やしたい人（現在の勤務時間より希望の勤務時間の方が長い人）】

現在より広げたい	現在よりやや広げたい	現在と同じがよい	現在よりやや狭めたい	現在より狭めたい
----------	------------	----------	------------	----------

n= 0% 20% 40% 60% 80% 100%

仕事内容(仕事の種類)	n=	現在より広げたい	現在よりやや広げたい	現在と同じがよい	現在よりやや狭めたい	現在より狭めたい
仕事内容(仕事の種類)	687	19.2	35.4	41.0	3.1	1.3
仕事量	687	9.0	27.8	51.5	7.9	3.8
仕事の責任(より重要な仕事、影響が大きい仕事)	687	7.4	16.4	64.0	7.6	4.5
マネジメント(人の育成、組織をまとめる、など)	687	6.0	7.6	67.4	7.7	11.4

▼「現在より広げたい」「現在よりやや広げたい」の割合



		n=	仕事内容(仕事の種類)	仕事量	仕事の責任(より重要な仕事、影響が大きい仕事)	マネジメント(人の育成、組織をまとめる、など)	何かしら広げたい計
全体		687	54.6	36.8	23.9	13.5	61.9
性別	男性	204	58.8	43.6	32.8	21.1	66.7
	女性	483	52.8	34.0	20.1	10.4	59.8
年代	18-29歳	11	72.7	36.4	36.4	27.3	81.8
	30-39歳	57	63.2	35.1	21.1	12.3	68.4
	40-49歳	179	58.1	35.8	30.7	17.3	62.6
	50-59歳	225	53.3	41.3	20.9	9.3	62.2
	60-64歳	95	46.3	30.5	15.8	12.6	55.8
	65-74歳	120	52.5	35.8	25.8	15.8	60.0

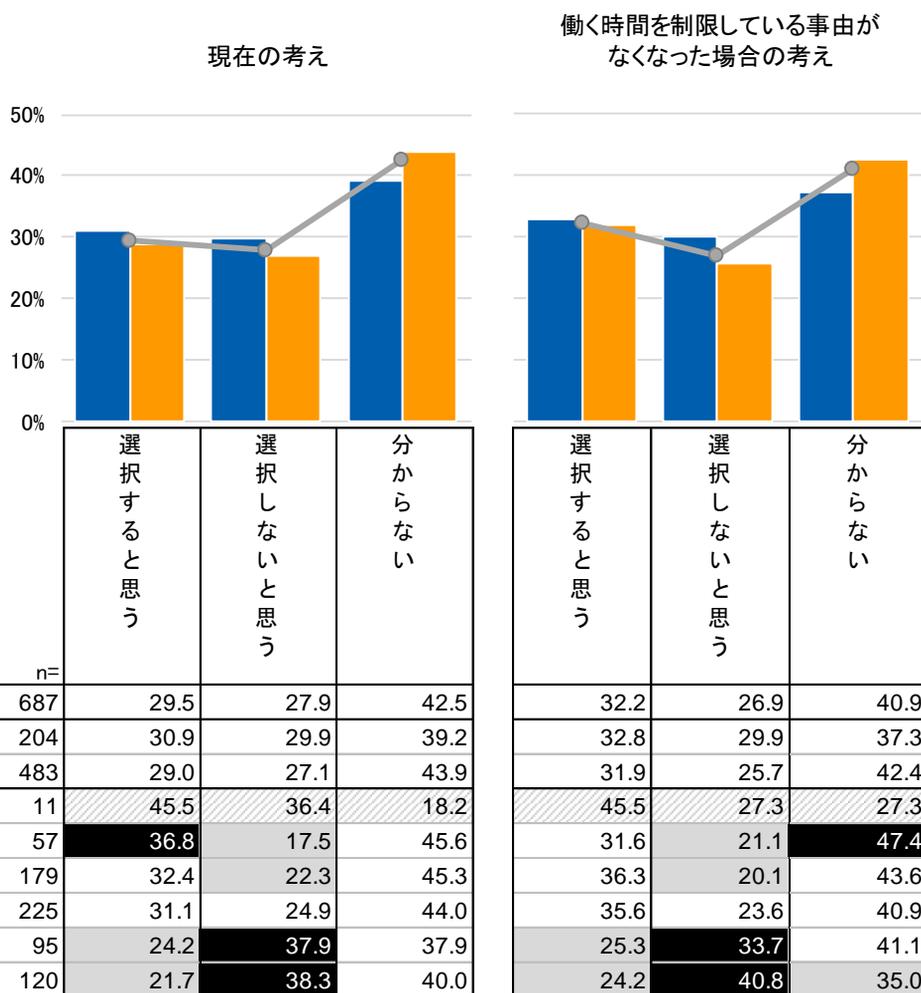
※「何かしら広げたい計」は仕事内容/仕事量/仕事の責任/マネジメントのうち、1つ以上の項目で「現在より広げたい」もしくは「現在よりやや広げたい」と回答した人の割合

※全体で降順ソート

限定正社員の意向

- 「勤務時間を増やしたい」と考えている人に、限定正社員の意向について聞いた。現在の考え／働く時間を制限している理由がなくなった場合の考えで大きな差はなく、全体では「選択すると思う」約3割、「選択しないと思う」約3割、「分からない」約4割であった。
- 「選択しないと思う」の割合は60歳以上で高くなっている。

Q. 正社員でありながら、勤務時間や勤務エリア、業務内容を限定することができる「限定正社員」という働き方があります。もし、限定正社員を選択できるとしたら、あなたは選択しますか。現在のあなたのお考えと、働く時間を制限している理由がなくなった場合のあなたのお考えを教えてください。（各項目ごとに単一回答）【対象者：勤務時間を増やしたい人（現在の勤務時間より希望の勤務時間の方が長い人）】

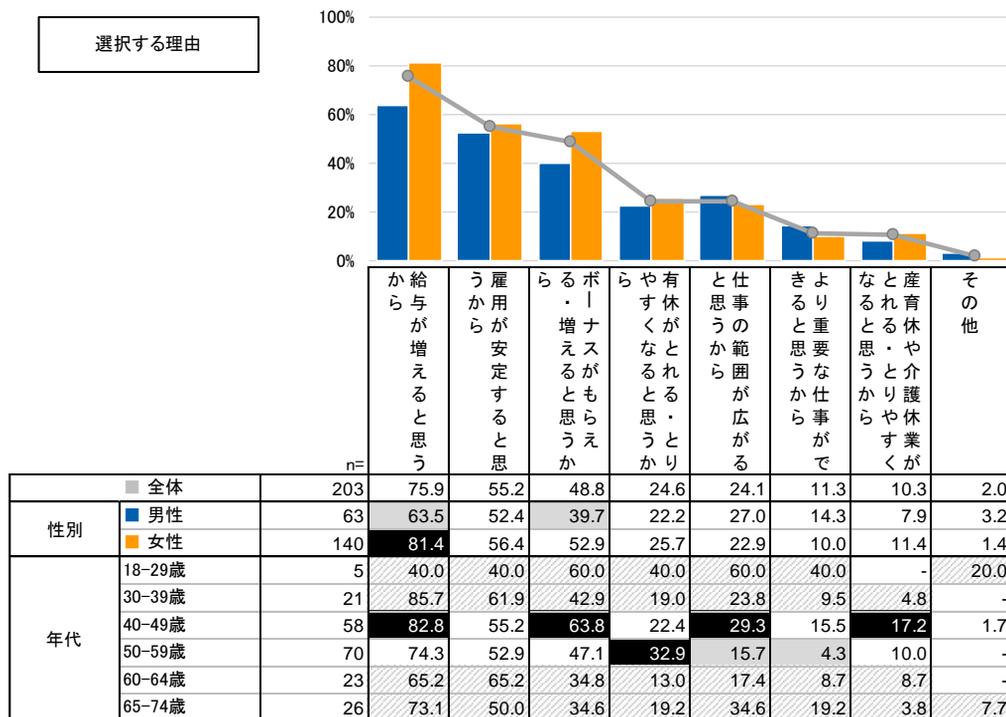


限定正社員の意向／非意向理由（現在の考え）

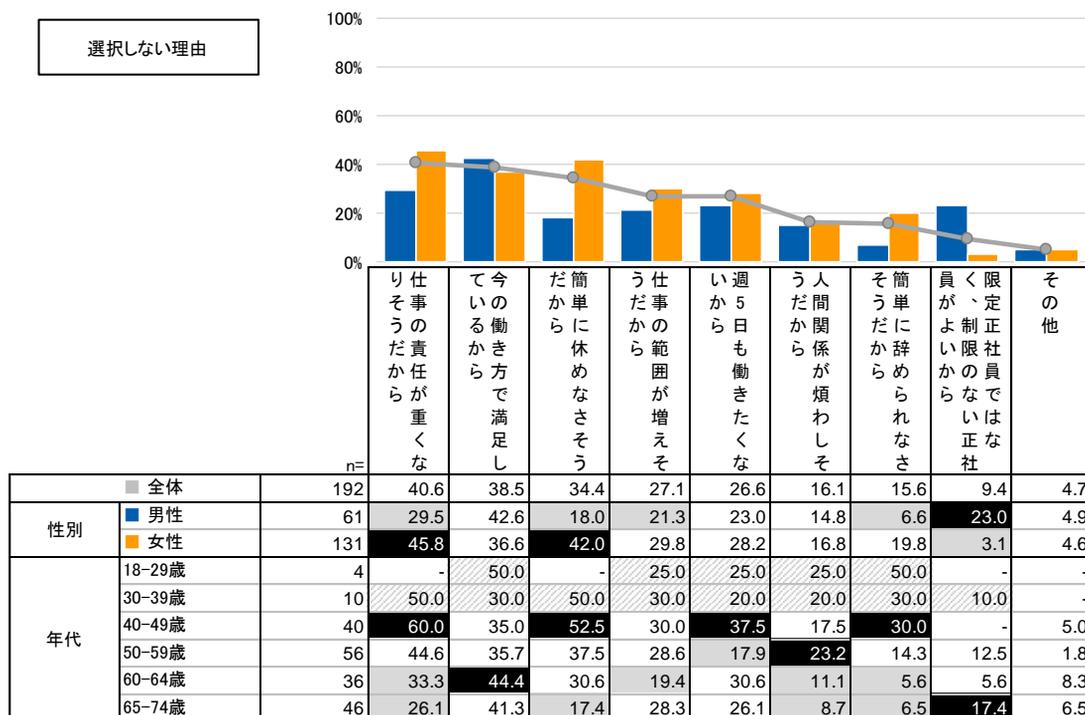
- 現在の考えで限定正社員を「選択すると思う」もしくは「選択しないと思う」と回答した人にそれぞれその理由を聞いた。選択する理由では、「給与が増えると思うから」75.9%、「ボーナスがもらえる・増えると思うから」48.8%など金銭的な理由が上位であった。一方、選択しない理由では、「仕事の責任が重くなりそうだから」40.6%が最も高く、「今の働き方で満足しているから」38.5%、「簡単に休めなさそうだから」34.4%と続く。

Q. その理由（限定正社員の意向／非意向）について当てはまるもの全て教えてください。（複数回答）

【対象者：勤務時間を増やしたい人（現在の勤務時間より希望の勤務時間の方が長い人）のうち、現在の考えとして限定正社員という働き方を「選択すると思う」もしくは「選択しないと思う」と回答した人】



※全体で降順ソート



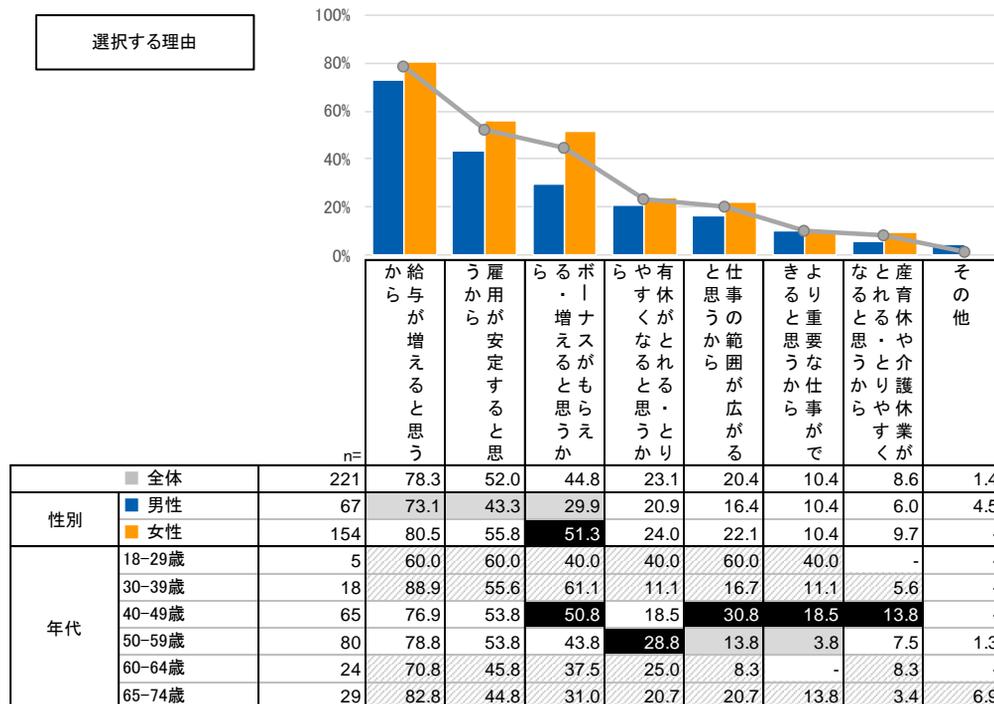
※全体で降順ソート

限定正社員の意向／非意向理由（働く時間を制限している理由がなくなった場合の考え）

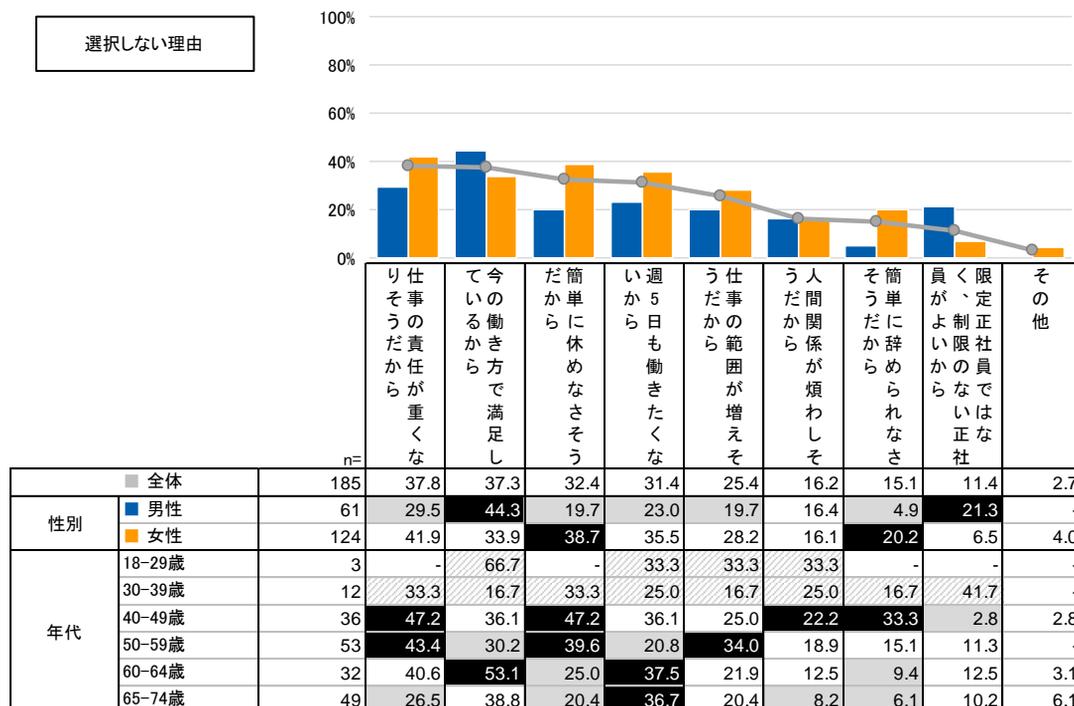
- 働く時間を制限している理由がなくなった場合の考えも、現在の考えと大きな差はなかった。
- 選択する理由も選択しない理由も多くの選択肢で女性の方が割合が高いが、選択しない理由の「限定正社員ではなく、制限のない正社員がよいから」は男性の方が高く、また男女での差も大きい（現在の考えでも同様の傾向が見られる）。

Q. その理由（限定正社員の意向／非意向）について当てはまるもの全て教えてください。（複数回答）

【対象者：勤務時間を増やしたい人（現在の勤務時間より希望の勤務時間の方が長い人）のうち、働く時間を制限している理由がなくなった場合の考えとして限定正社員という働き方を「選択すると思う」もしくは「選択しないと思う」と回答した人】



※全体で降順ソート



※全体で降順ソート

限定正社員で限定したいもの

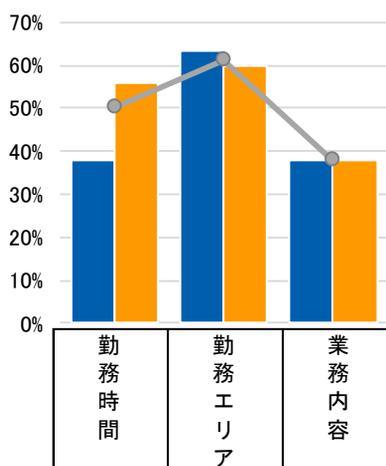
- 限定正社員を「選択すると思う」と回答した人に、限定したいものを聞いたところ、現在の考えで「選択すると思う」と回答した人では「勤務エリア」61.1%が最も多く、働く時間を制限している事由がなくなった場合の考えで「選択すると思う」と回答した人では「勤務時間」55.2%が最も高い。
- 現在の考えで「選択すると思う」と回答した人よりも、事由がなくなった場合の考えで「選択すると思う」と回答した人の方が、「勤務エリア」を限定したいと考える人の割合は低い。

Q. 勤務時間、勤務エリア、業務内容のうち、限定したいものはどれですか。（各項目ごとに複数回答）

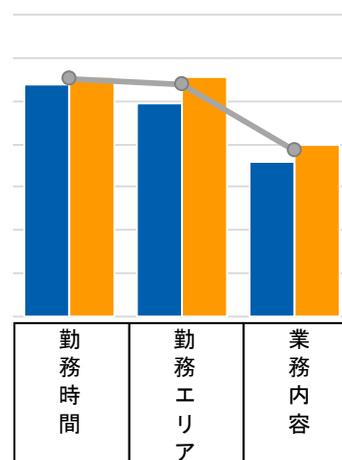
【対象者：勤務時間を増やしたい人（現在の勤務時間より希望の勤務時間の方が長い人）のうち、現在の考えとして限定正社員という働き方を「選択すると思う」と回答した人】

【対象者：勤務時間を増やしたい人（現在の勤務時間より希望の勤務時間の方が長い人）のうち、働く時間を制限している事由がなくなった場合の考えとして限定正社員という働き方を「選択すると思う」と回答した人】

現在の考え



働く時間を制限している事由がなくなった場合の考え



		n=	勤務時間	勤務エリア	業務内容
■ 全体		203	50.2	61.1	37.9
性別	■ 男性	63	38.1	63.5	38.1
	■ 女性	140	55.7	60.0	37.9
年代	18-29歳	5	100.0	40.0	60.0
	30-39歳	21	57.1	57.1	61.9
	40-49歳	58	62.1	60.3	36.2
	50-59歳	70	41.4	61.4	31.4
	60-64歳	23	43.5	78.3	30.4
	65-74歳	26	38.5	53.8	42.3

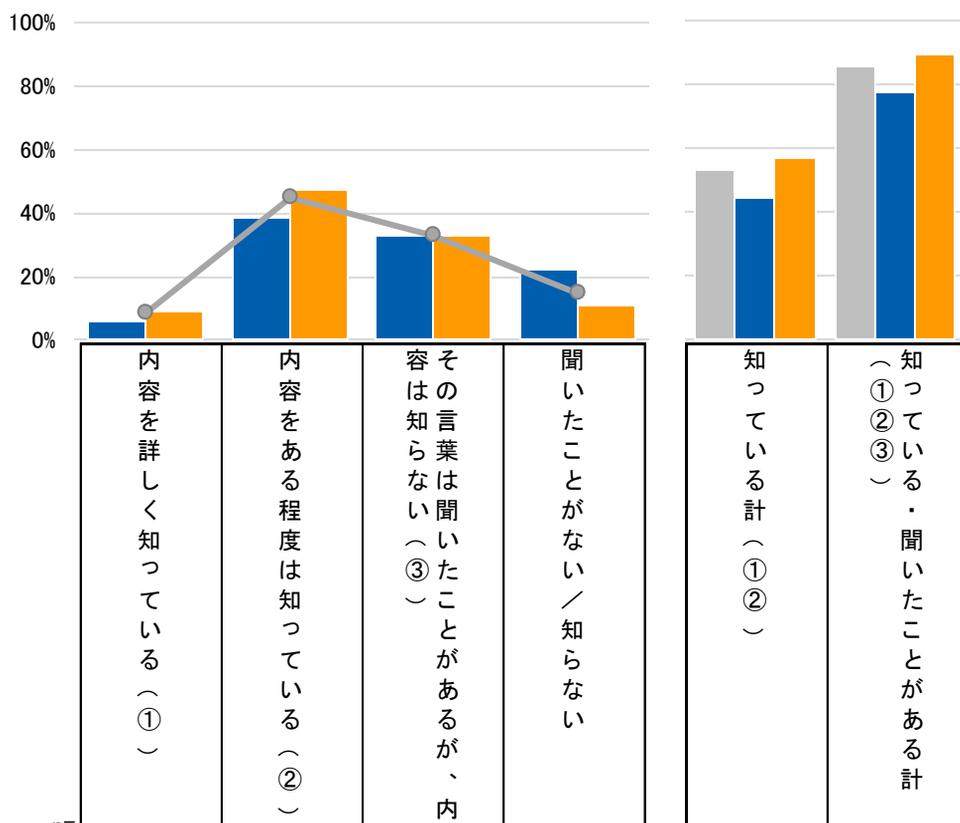
		n=	勤務時間	勤務エリア	業務内容
■ 全体		221	55.2	53.8	38.5
性別	■ 男性	67	53.7	49.3	35.8
	■ 女性	154	55.8	55.8	39.6
年代	18-29歳	5	100.0	20.0	60.0
	30-39歳	18	66.7	61.1	44.4
	40-49歳	65	64.6	61.5	40.0
	50-59歳	80	50.0	51.3	38.8
	60-64歳	24	45.8	50.0	25.0
	65-74歳	29	41.4	48.3	37.9

2024年10月社会保険適用拡大の認知状況

- 2024年10月の社会保険適用拡大について、「内容を詳しく知っている」「内容をある程度は知っている」を合わせた「知っている計」は52.9%であった。
- 「聞いたことがない／知らない」の割合は、性別では男性の方が高く、年代別では39歳以下で高い。

Q. 2024年10月に社会保険（厚生年金・健康保険）の加入対象範囲が拡大することを知っていますか。（単一回答）

【対象者：全員】



n=

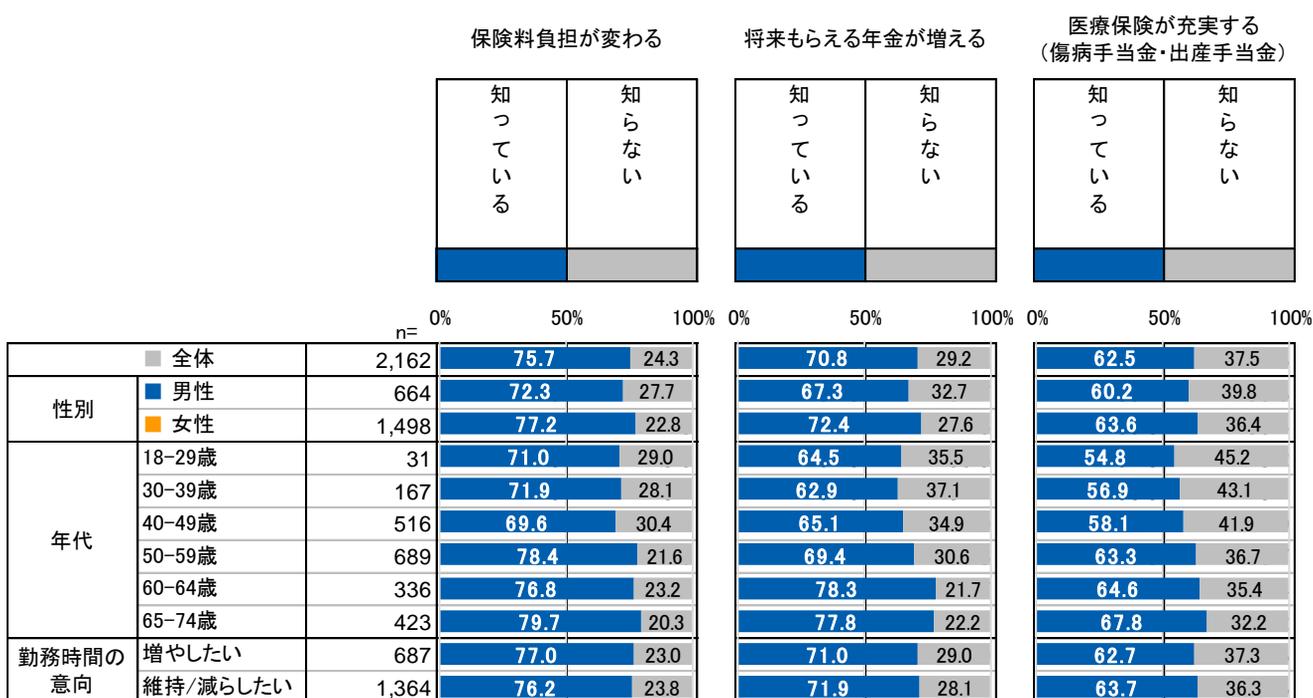
		全体	内容を詳しく知っている (1)	内容をある程度は知っている (2)	その言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない (3)	聞いたことがない／知らない	知っている計 (1+2)	知っている・聞いたことがある計 (1+2+3)
n=		2,162	8.2	44.7	32.7	14.4	52.9	85.6
性別	男性	664	6.2	38.4	33.0	22.4	44.6	77.6
	女性	1,498	9.1	47.5	32.6	10.8	56.6	89.2
年代	18-29歳	31	12.9	25.8	32.3	29.0	38.7	71.0
	30-39歳	167	7.8	34.7	34.1	23.4	42.5	76.6
	40-49歳	516	10.3	43.0	29.7	17.1	53.3	82.9
	50-59歳	689	8.7	46.2	34.8	10.3	54.9	89.7
	60-64歳	336	7.1	47.3	33.6	11.9	54.5	88.1
	65-74歳	423	5.7	47.5	31.7	15.1	53.2	84.9
勤務時間の意向	増やしたい	687	8.3	43.4	34.6	13.7	51.7	86.3
	維持/減らしたい	1,364	8.4	47.0	30.6	14.0	55.4	86.0

※勤務時間の意向については「1週間あたりの現在の勤務時間」の設定で「答えたくない」と回答した人を除いている

社会保険加入の影響の認知状況

- 社会保険に加入した場合の影響について知っているかどうか聞いたところ、「保険料負担が変わる」と「将来もらえる年金が増える」の認知度は7割を超えるが、「医療保険が充実する」は62.5%と前述の二つより認知度が低い。
- 「将来もらえる年金が増える」と「医療保険が充実する」については年代が下がるにつれ、認知度が低くなっている。

Q. 社会保険（厚生年金・健康保険）に加入することになったときの影響について知っていますか。（各項目ごとに単一回答）【対象者：全員】

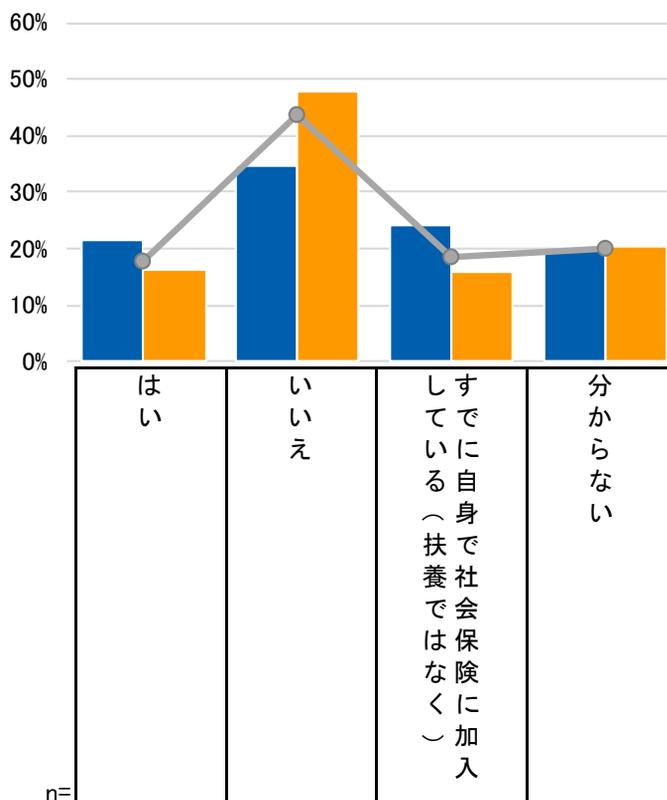


※勤務時間の意向については「1週間あたりの現在の勤務時間」の設問で「答えたくない」と回答した人を除いている

社会保険適用拡大の対象／非対象

- 2024年10月の社会保険適用拡大において、自身が対象かどうか聞いたところ、「分からない」と回答した人が20.1%であった。年代別では特に39歳以下で高い。

Q. あなたは今回の社会保険加入拡大の対象ですか。（単一回答）【対象者：全員】



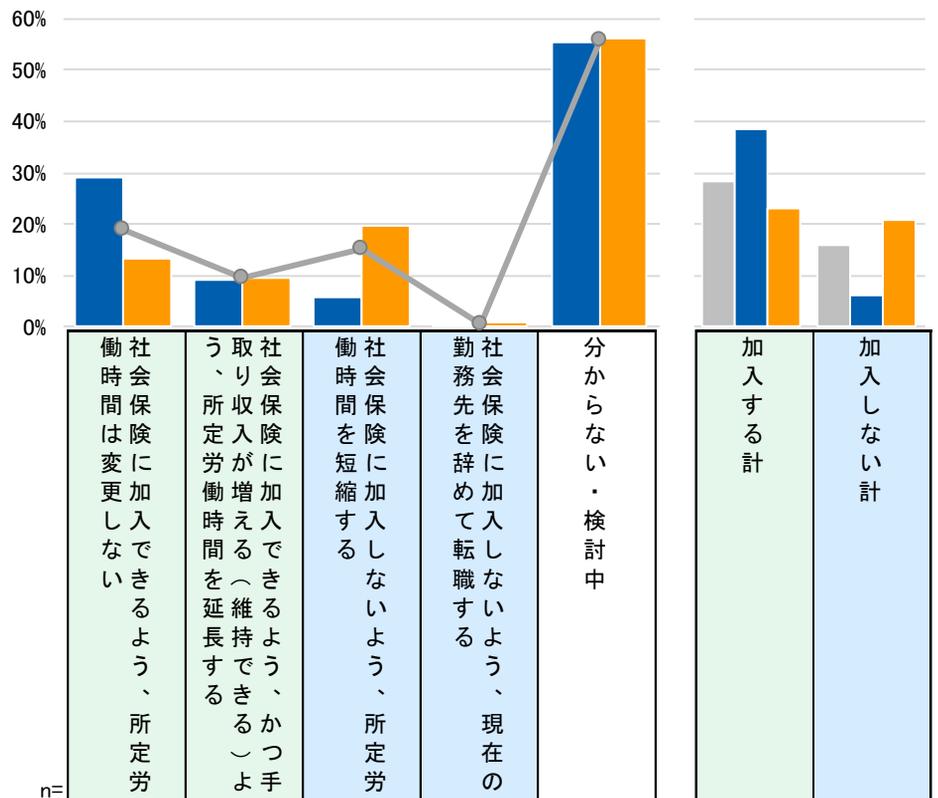
		全体	はい	いいえ	すでに自身で社会保険に加入している（扶養ではなく）	分からない
n=		2,162	17.9	43.7	18.4	20.1
性別	男性	664	21.4	34.6	24.2	19.7
	女性	1,498	16.3	47.7	15.8	20.2
年代	18-29歳	31	16.1	25.8	22.6	35.5
	30-39歳	167	19.2	33.5	13.8	33.5
	40-49歳	516	15.9	42.6	17.8	23.6
	50-59歳	689	19.7	43.4	17.7	19.2
	60-64歳	336	17.9	46.1	21.7	14.3
	65-74歳	423	16.8	48.9	18.9	15.4
勤務時間の意向	増やしたい	687	18.3	45.7	16.2	19.8
	維持/減らしたい	1,364	17.7	44.1	20.2	18.0

※勤務時間の意向については「1週間あたりの現在の勤務時間」の設問で「答えたくない」と回答した人を除いている

社会保険の加入意向

- 社会保険適用拡大の対象かどうかについて、「はい」もしくは「分からない」と回答した人に、加入意向について聞いた。「社会保険に加入できるよう、所定労働時間は変更しない」「社会保険に加入できるよう、かつ手取り収入が増える（維持できる）よう、所定労働時間を延長する」を合わせた「加入する計」28.2%の方が「加入しない計」よりも高い。

Q. 今回の社会保険（厚生年金・健康保険）加入拡大について、あなたの考えに近いものを教えてください。（単一回答）
【対象者：対象かどうかで「はい」もしくは「分からない」と回答した人】



		n=	働社会時間は変更しない	取り社会、所定労働時間が短縮する	勤務社会先を辞めて転職する	分からない・検討中	働社会時間は変更しない、所定労働時間を延長する、かつ手取り収入が増える（維持できる）よう、かつよ	加入する計	加入しない計
■ 全体		820	18.8	9.4	15.2	0.7	55.9	28.2	16.0
性別	■ 男性	273	29.3	9.2	5.9	0.4	55.3	38.5	6.2
	■ 女性	547	13.5	9.5	19.9	0.9	56.1	23.0	20.8
年代	18-29歳	16	6.3	12.5	12.5	-	68.8	18.8	12.5
	30-39歳	88	21.6	10.2	6.8	-	61.4	31.8	6.8
	40-49歳	204	16.2	10.3	15.7	0.5	57.4	26.5	16.2
	50-59歳	268	14.2	10.8	18.7	1.5	54.9	25.0	20.1
	60-64歳	108	22.2	5.6	21.3	0.9	50.0	27.8	22.2
	65-74歳	136	28.7	7.4	8.8	-	55.1	36.0	8.8
勤務時間の意向	増やしたい	262	18.3	17.6	14.9	0.4	48.9	35.9	15.3
	維持/減らしたい	487	20.7	6.0	17.2	1.0	55.0	26.7	18.3

※勤務時間の意向については「1週間あたりの現在の勤務時間」の設問で「答えたくない」と回答した人を除いている

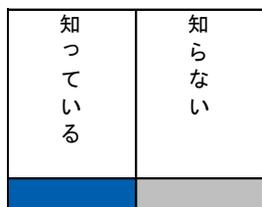
対象ごとの社会保険適用拡大への意識

- 適用拡大の対象ごとに社会保険加入による影響認知（上図表）と加入意向（下図表）について集計した。
- 影響認知については、自身が対象かどうか分からない人で「知らない」の回答割合が高いが、それ以外では認知状況に大きな差はない。
- 加入意向については、対象である人は「加入する計」が46.1%と半数近い。自身が対象かどうか分からない人は加入意向についても「分からない・検討中」が8割近くになる。

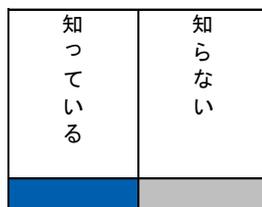
Q. 社会保険（厚生年金・健康保険）に加入することになったときの影響について知っていますか。（各項目ごとに単一回答）

【対象者：全員】

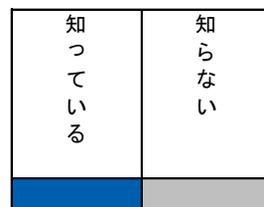
保険料負担が変わる



将来もらえる年金が増える



医療保険が充実する
(傷病手当金・出産手当金)

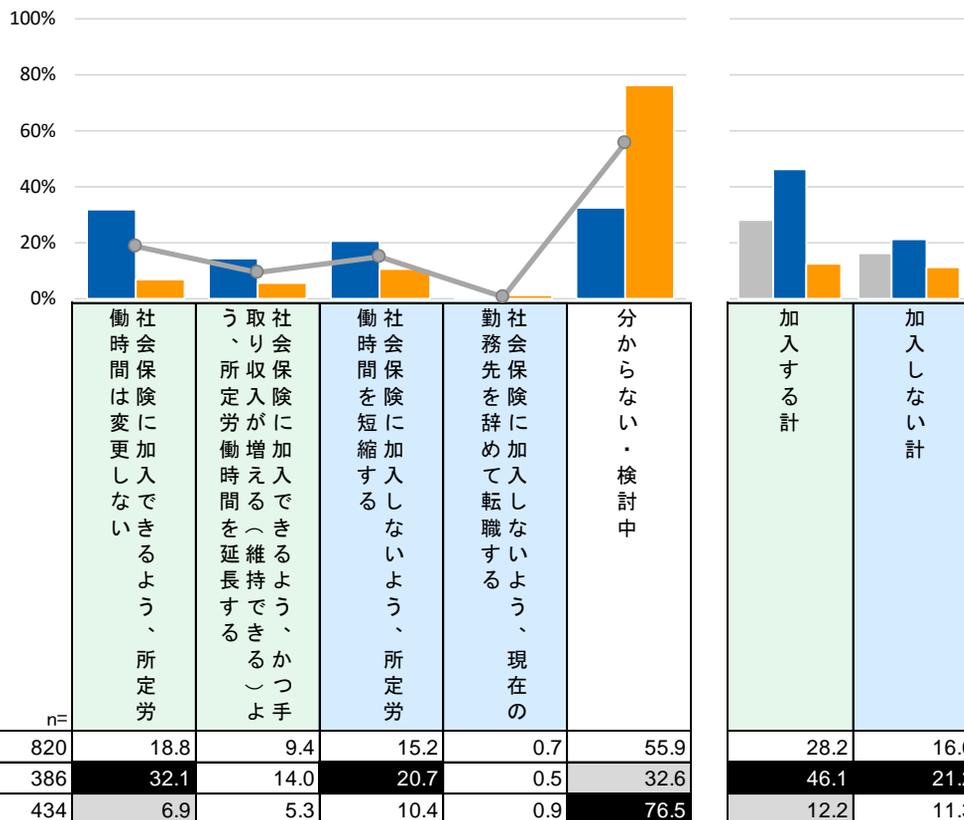


0% 50% 100% 0% 50% 100% 0% 50% 100%

全体		2,162	75.7	24.3	70.8	29.2	62.5	37.5
適用拡大の 対象	はい(対象)	386	82.9	17.1	77.2	22.8	67.6	32.4
	いいえ(非対象)	945	81.6	18.4	78.3	21.7	69.4	30.6
	すでに加入済み	397	82.4	17.6	75.6	24.4	70.3	29.7
	分からない	434	50.2	49.8	44.5	55.5	35.9	64.1

Q. 今回の社会保険（厚生年金・健康保険）加入拡大について、あなたの考えに近いものを教えてください。（単一回答）

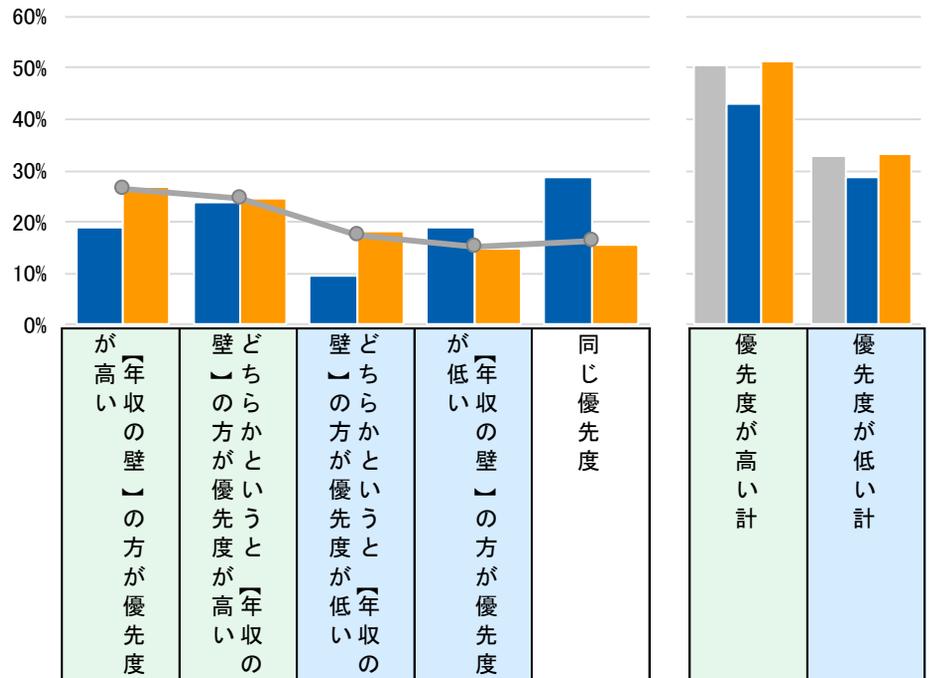
【対象者：自身が対象かどうかで「はい」もしくは「分からない」と回答した人】



「年収の壁」の優先度

- 現在、就業調整をしている理由（P4）として、いわゆる「年収の壁」だけでなく、それ以外の理由も選択した人に「年収の壁」の優先度を聞いた。「【年収の壁】の方が優先度が高い」「どちらかという【年収の壁】の方が優先度が高い」を合わせた「優先度が高い計」は50.7%と約半数を占める。60-64歳では58.1%と6割近い。
- 「勤務時間を増やしたい」と考えている人でも、約半数は「年収の壁」を優先して就業調整をしている。

Q. 現在働く時間を制限している理由として、「年収の壁」とそれ以外の理由はどちらの方が優先度が高いですか。（単一回答）
【対象者：働く時間を制限している理由として「年収の壁」を選択し、それ以外の理由も選択した人】



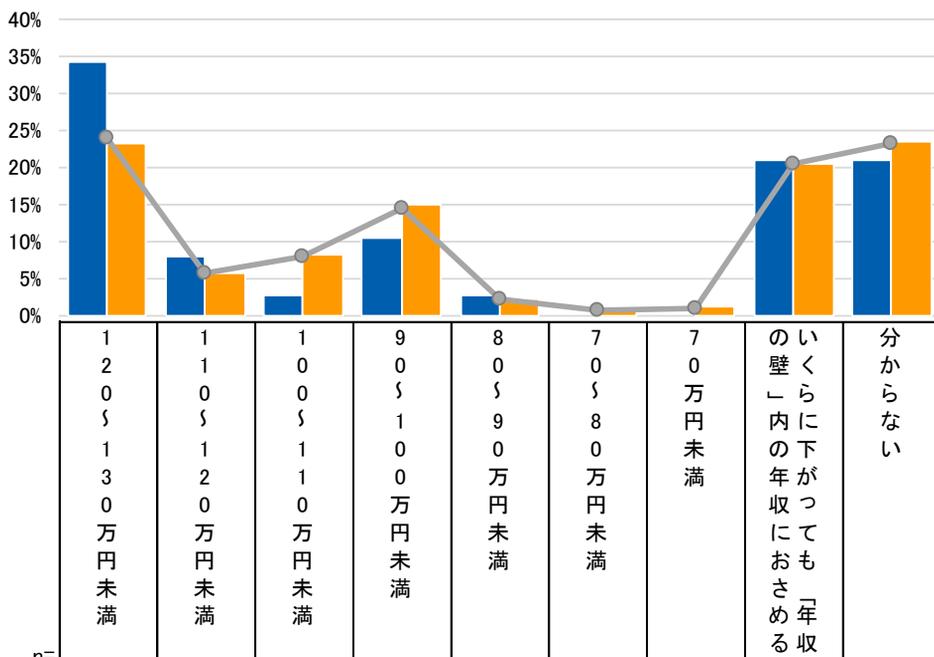
		n=	が 高 い 【年 収 の 壁 】 の 方 が 優 先 度	壁 ど ち ら か と い う と 【年 収 の 壁 】 の 方 が 優 先 度 が 高 い	壁 ど ち ら か と い う と 【年 収 の 壁 】 の 方 が 優 先 度 が 低 い	が 低 い 【年 収 の 壁 】 の 方 が 優 先 度	同 じ 優 先 度
■ 全体		278	26.3	24.5	17.6	15.1	16.5
性別	■ 男性	21	19.0	23.8	9.5	19.0	28.6
	■ 女性	257	26.8	24.5	18.3	14.8	15.6
年代	18-29歳	1	-	100.0	-	-	-
	30-39歳	36	25.0	22.2	13.9	19.4	19.4
	40-49歳	79	22.8	21.5	20.3	19.0	16.5
	50-59歳	92	20.7	31.5	19.6	10.9	17.4
	60-64歳	43	37.2	20.9	14.0	14.0	14.0
	65-74歳	27	40.7	14.8	14.8	14.8	14.8
勤務時間の意向	増やしたい	81	28.4	23.5	16.0	16.0	16.0
	維持/減らしたい	190	26.3	24.7	17.9	15.3	15.8

※勤務時間の意向については「1週間あたりの現在の勤務時間」の設定で「答えたくない」と回答した人を除いている

「年収の壁」引き下げへの意識

- 現在、就業調整をしている理由（P4）として、いわゆる「年収の壁」を選択した人に、今後、「年収の壁」が下がったときの意向について聞いた。「120～130万円未満」が最も高く23.9%であったが、一方で「いくらに下がっても『年収の壁』内の年収におさめる」は20.6%であった。

Q. 「年収の壁」には、現在106万円や130万円などがありますが、この金額が今後下がったとき、いくらまでなら引き続き「年収の壁」内におさまるよう働く時間を制限しますか。（単一回答）【対象者：働く時間を制限している理由として「年収の壁」を選択した人】



		n=	1 2 0 5 5 1 3 0 万円 未満	1 1 0 5 2 0 万円 未満	1 0 0 5 1 1 0 万円 未満	9 0 5 1 0 0 万円 未満	8 0 5 9 0 万円 未満	7 0 5 8 0 万円 未満	7 0 万円 未満	の 壁 「 くら に の 下 年 収 に お さ め る 」	分 か ら な い
■ 全体		602	23.9	5.8	8.0	14.6	2.2	0.7	1.0	20.6	23.3
性別	■ 男性	38	34.2	7.9	2.6	10.5	2.6	-	-	21.1	21.1
	■ 女性	564	23.2	5.7	8.3	14.9	2.1	0.7	1.1	20.6	23.4
年代	18-29歳	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	30-39歳	47	31.9	2.1	6.4	19.1	6.4	-	-	14.9	19.1
	40-49歳	180	20.6	8.3	6.7	15.0	1.1	0.6	2.8	15.6	29.4
	50-59歳	234	25.6	5.1	9.0	13.7	1.7	1.3	-	22.2	21.4
	60-64歳	82	23.2	2.4	9.8	11.0	2.4	-	1.2	26.8	23.2
	65-74歳	58	22.4	6.9	6.9	19.0	3.4	-	-	25.9	15.5
勤務時間の意向	増やしたい	189	24.3	6.3	10.1	13.8	0.5	0.5	1.6	19.0	23.8
	維持/減らしたい	396	24.5	5.8	7.1	15.4	2.5	0.8	0.8	21.5	21.7

※勤務時間の意向については「1週間あたりの現在の勤務時間」の設定で「答えたくない」と回答した人を除いている